

(様式第4号)

上田市丸子公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市丸子公民館運営審議会	
2 日 時	令和7年11月20日 午後1時30分から3時まで	
3 会 場	丸子公民館 3階 会議室	
4 出 席 者	久保田俊也 委員、竹花のり子 委員、柴田隆一 委員、柳沢裕美 委員、寺尾雄二郎 委員	
5 市側出席者	久保田館長、田中次長、高橋補佐、高野係長、的場主査	
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人	記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和7年11月20日	
協議事項等		

1 開会

2 あいさつ(公民館長)

3 自己紹介(改選委員・異動職員のみ)

正・副会長の選出について

委員：事務局案を伺いたい。

事務局：前副会長の竹花委員に会長を、丸子中央小学校長の久保田委員に副会長をお願いしたい。

委員：承認する。

4 会議事項

(1) 令和7年度丸子公民館事業実施状況について(事務局から説明)

委員：これだけ幅広く、また数多くの講座を行っていること、とてもよいことだ。丸子公民館のInstagramについては知らなかつたので、これからフォローする。令和7年度は高齢者学級の人数が減っているようにみえるがどのような理由か。

事務局：令和7年度については、現時点の人数であり、他の年度は年度末での集計のため。

委員：駅伝廃止後、地域のスポーツ大会の開催がなく、検討中ということだが、参加者の多いスポーツ祭に集約してもいいのではないか。

事務局：スポーツ祭は体験がメインなので、大会と内容はだいぶ異なるが、スポーツ推進委員にも意見共有させていただく。

委員：爆水Runは1,000人を超える参加者がいて素晴らしい。先日、県縦断駅伝でも上田小県東御チームが優勝した。今後、丸子でもランニング環境の整備が進むといい。

委員：新事業の「こども未来音楽祭」は素晴らしいと思う。立ち上げの経緯を教えてほしい。

事務局：倉橋青年育成基金という、丸子町時代に開業医をされていた方からの寄付金があり、特に子どもたちへの音楽事業に使ってほしいとの御意向をもとに、企画を行った。

委員：たくさんの講座があり、地域の力になっていると思う。感謝する。

委員：人権事業の講座の場合、参加者は一般募集しておらず、他と比べるものでもないので、資料において人数は空欄でもよいのでは感じる。

(2) 公民館利用者からの冷暖房使用料等の徴収について(事務局から説明)

委員：市の厳しい財政と社会教育の大切さとの板挟み。市民の学びを後押ししてほしい気持ちはある。部活動地域展開の受入先にもなる団体もあることと思う。0か100かではなく、減免割合を検討してもらえたなら。

委員：負担が増えることで団体がなくなってしまうなど、子どもたちの経験の場が失われる事が無いようにお願いしたい。何か補助金など違う財源がないのだろうか。部活動の地域展開によって、保護者の負担は増えている。費用面で子どもがあきらめることにならないように。

委員：継続性を考えて、減免割合を考えていくべき。企業でも、教育費は業績が落ち込むと真っ先に削られてしまうが、回復するとその分また教育に充てることをしている。

委員：0か100で決めるのは難しいのでは。

委員：受益者負担はある程度仕方がないことで、上田市の財政のことを考え、すべて減免にしてしまうと、未来へのツケになってしまう。行政での議論の経過を見守りたい。

委員：市長が認める場合とはどんな場合か、「公益性」のある利用とはどんな内容か、あいまいなためもう少し具体的に示してもらえたとありがたい。

5 報告事項

- ・信州上田丸子夏期大学における新聞報道事案について（事務局から説明）
委員からの意見は特になし

6 その他

- ・令和8年上田市二十歳を祝う式の開催について
事務局：正・副会長にのみ、出席依頼
- ・公民館運営審議会の開催通知について
委員：郵送ではなく、メールのみでよいのではないか
委員：経費削減のため、その方がよいと思う。
事務局：（委員全員に意向確認後）次回からはメールのみでお送りする。

7 閉会